

憲法がいきる政治へ全力、消費税10%へ増税やめよ!!

7月の参議院選挙で安倍政権は憲法「改正」を正面に掲げましたが、自民党は過半数に届かず、自民・公明・維新の改憲勢力は改憲発議に必要な3分の2の議席を獲得できませんでした。安倍政権下での憲法「改正」は許さないという国民の審判です。いま変えるべきは憲法ではなく、憲法を踏みしめる政治です。日本共産党議員団はこの摂津市でも、「憲法を守り人間を尊重する平和都市宣言」をおこなっている市にふさわしい、豊かで平和な社会をつくるために引き続き全力を尽くします。

また、10月からの消費税増税についても、国民世論の過半数を超えて、「今やるべきではない」の意思を示しています。景気を冷や込ませ経済に深刻なダメージを与える、低所得者や中小業者により重い負担となる消費税はきっぱりやめるべきです。引き続きこの声広げていきたいと思います。

国の悪政から市民を守る防波堤の役割を

市民のくらしの声によりそって、国の悪政の防波堤の役割を果たしていく市政が切実に求められます。日本共産党議員団としても、みなさんの願いの実現へ全力を尽くします。身近な市政に対するご意見もお気軽に4人の市会議員団までお寄せください。

摂津市議会(第3回定例会) 9月3日から

<主な議案として>

8月27日(火)、議会招集の告示がされ報告1件、認定案8件、含む27件の議案が出されました。主な議案として、昨年度の各会計の決算認定に関するもの他、◆ 阪急連続立体交差事業に関わる土地購入や移転補償費、事業負担金などの補正予算、◆ 10月から実施される幼児教育・保育の無償化に関わる補正予算や条例改正、◆ 青少年運動広場改修工事の契約締結、◆ 印鑑登録に旧氏の記載ができるようにする条例改正、◆ 市の附属機関として市史編さん委員会を設置するための条例改正、◆ 学童保育室の延長保育を来年度から開始するにあたっての延長保育料を定める条例改正、◆ 市職員の新たな任用制度の導入や任期付き職員の採用、給与等に係る条例改正等です。
 ※ 詳細は、後日説明を受けます。

公立幼稚園・保育所はどうなる?…保護者への誠意ある説明、子どもたちへ最善の利益を

7月、摂津市教育委員会は「公立就学前施設のあり方について」見直しの方針を発表しました。



この間、この方針の土台を議論してきた摂津市子ども子育て会議の意見書に、就学前施設の見直しを進める上で、「保護者への誠意ある説明」「質の高い教育・保育の提供」「民営化は慎重かつ理解を得る努力」などの留意事項を付け加えています。市教委は留意事項を受け止め、「子どもに最善の利益」を保障する立場に立つべきです。

<主な内容は>

- ①公立就学前施設(幼稚園、保育所等)の認定こども園化
 - ・べふこども園(べふ幼稚園と別府保育所)を認定こども園へ
 - ・とりかい幼稚園と鳥飼保育所を統合し認定こども園へ
 - ・子育て総合支援センターを認定こども園へ
- ②公立幼稚園の園区制と通園バスの廃止
- ③せつつ幼稚園を民営化し認定こども園へ

<今後のスケジュールは>

- ①と②については2021年度より、③については2022年度より実施する予定です。

第3回定例会の主な日程

議会傍聴もお気軽にお越しください。

月日	曜日	会議名
9/3	火	本会議(初日、議案説明)
9/4	水	民生常任委員会
		文教上下水道常任委員会
9/5	木	総務建設常任委員会
9/10	火	駅前等再開発特別委員会
9/18	水	議会運営委員会
9/20	金	本会議(2日目、一般質問)
9/24	月	本会議(3日目、一般質問)
9/25	火	本会議(4日目、役員改選)
9/26	水	本会議(5日目、役員改選)
		議会運営委員会

※ 決算審査については閉会後の10月に所管の委員会でおこなわれ、12月議会の冒頭に採決。

日本共産党 4人の議員団



野口 ひろし
090-7095-4929



安藤 かおる
090-1919-3951



ひろ 豊
090-3976-5963



増永 わき
090-9254-7643